

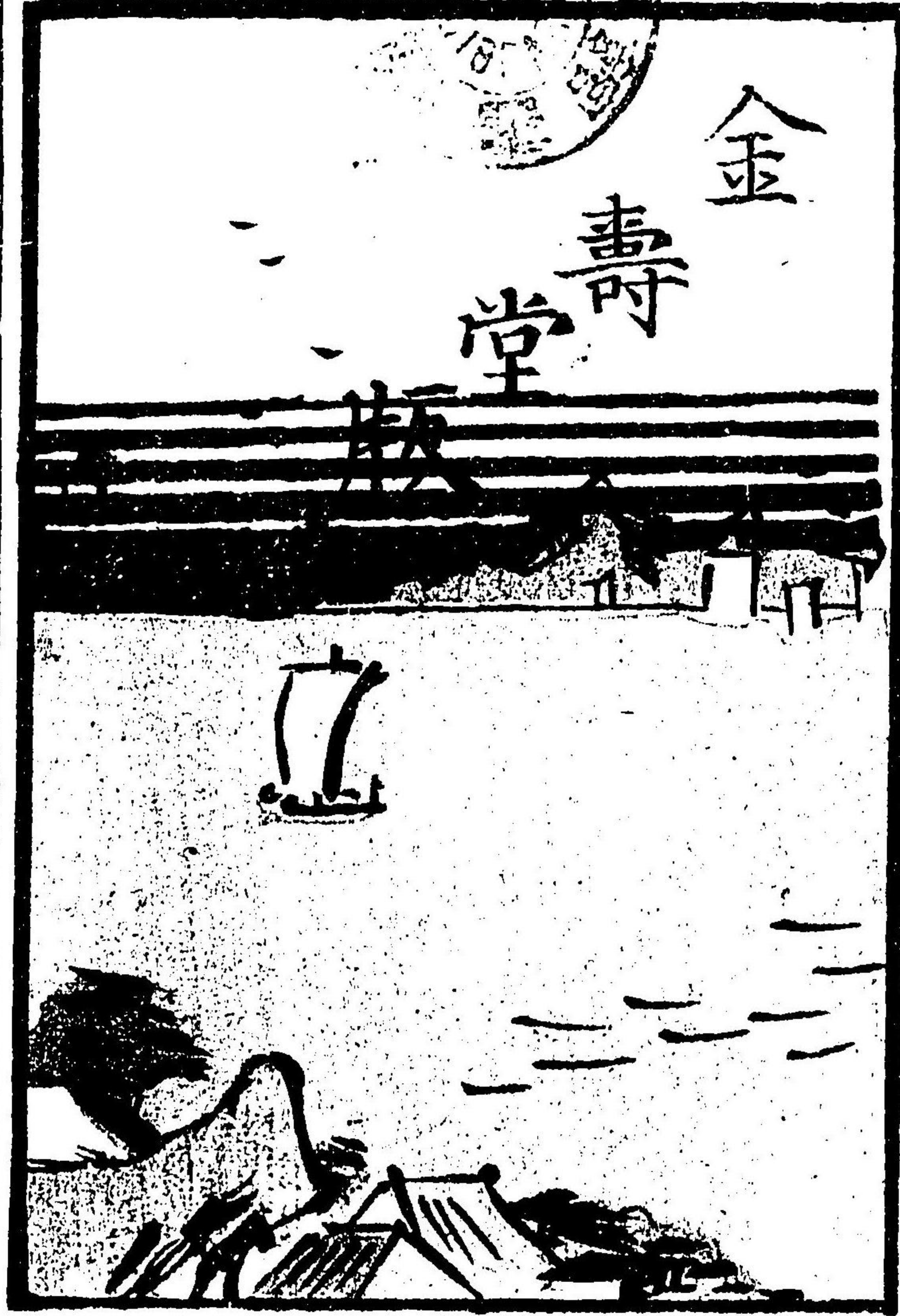
特59

941

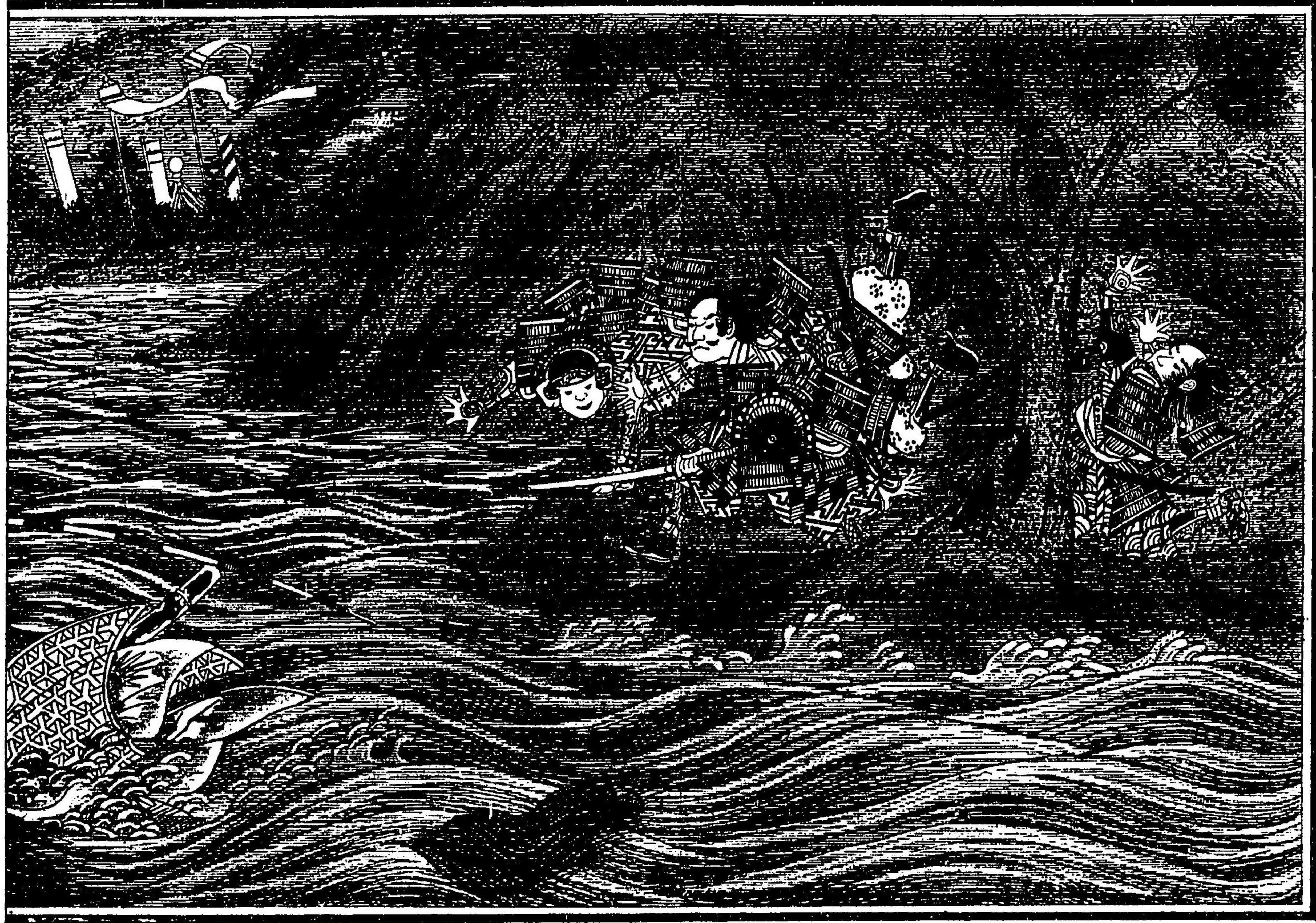
崎大合戦

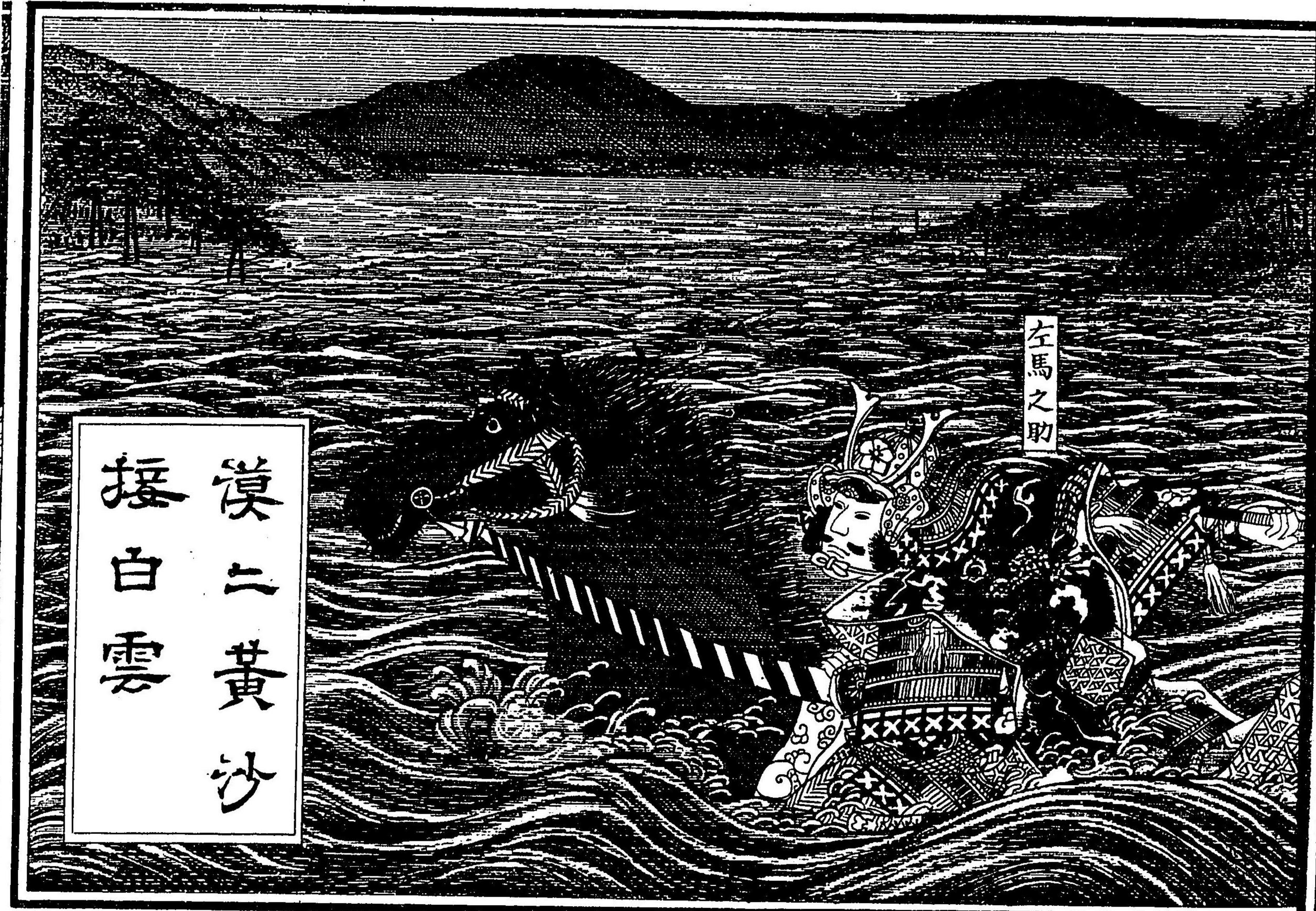


全
集
反



明治二十年四月十四日内務省交付 3549





接白雲
漠二黃沙

左馬之助



山

奇

七

沙旌風悠
立拵悠



山





●あつれくさ
 2 秀吉下知と
 3 加藤虎
 之助清正
 斥候と命
 せらるる清正
 先手へのり
 出味方の
 あつれくさ
 見當ると
 幸ひ二十人
 たり突
 ぶさ△



甘利郎

△まぞー
 休息あり
 向ふより明
 さん鳥井半介
 智の使
 通りがくと
 討つてくさ
 見使者は勝
 余人格別
 れけり

△まぞー
 突く
 うらんと
 負苦
 同ま勝
 ×使者
 余義あ
 戦ひが
 忽ち突
 落され
 首と取
 れけり

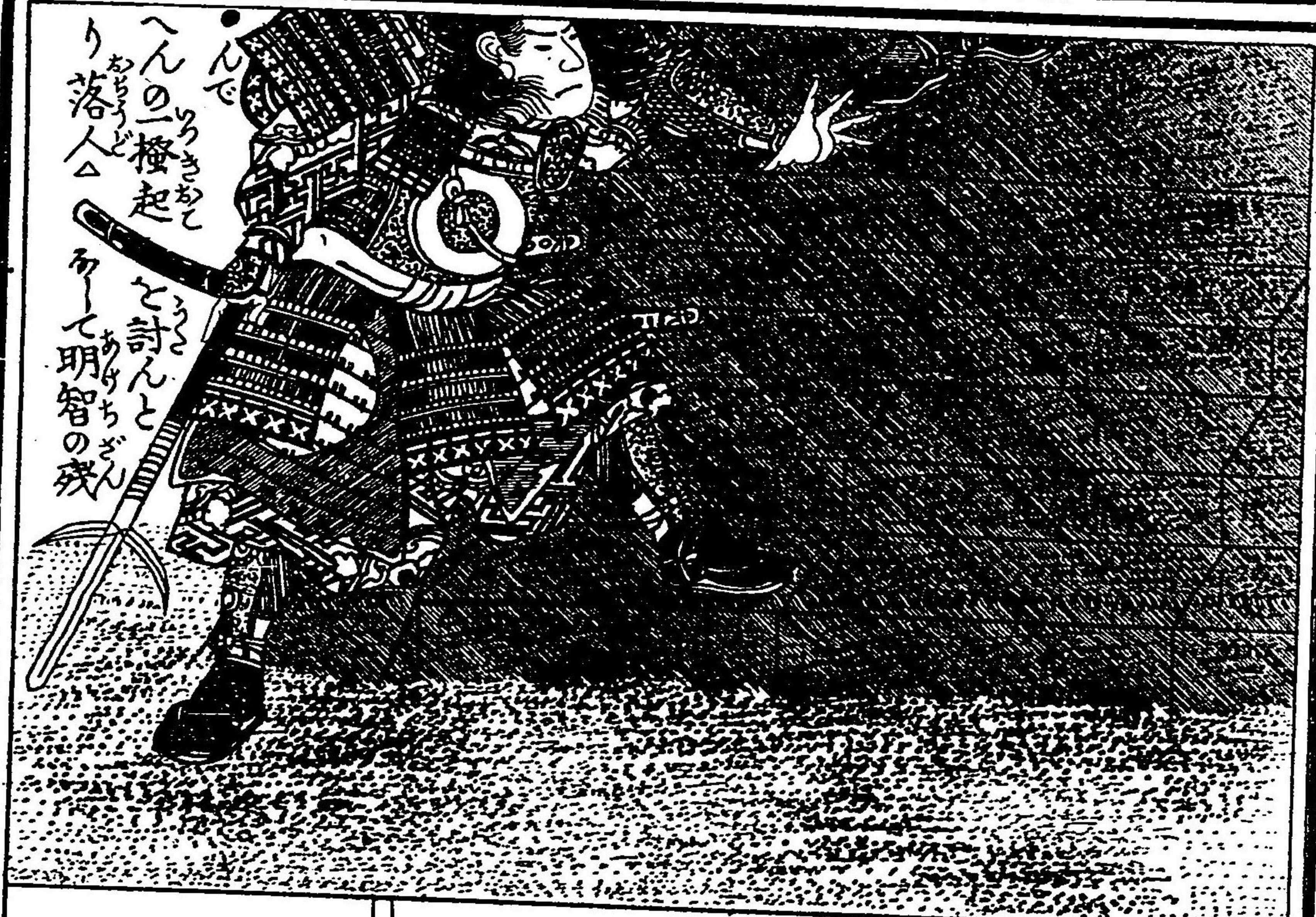


鳥井半助



鳥井半助の物語
 又明智郎左門
 死すの中ふ紛れ居て秀吉あり
 中川清秀の為討れ
 明智の残兵追々討れける羽柴
 勝ふ衆て青龍寺へ押寄せ
 光秀その夜主従三百騎より落ち
 行近江の阪本へつらんと小栗栖の方へ忍

加藤清正



へんの一極起
 り落人△
 きて明智の残



明治二十年二月四日御届

編輯兼 漢草區南元町土番地
出版人 牧金之助

